

令和6年 第12回津幡町教育委員会議事録

1 日 時 令和6年11月18日（月）開会 午後1時30分、閉会 午後3時6分

2 場 所 津幡町役場 205研修室

3 出席委員（4名）

吉田克也教育長、山本祝男委員、渡邊加寿子委員、藤田順子委員

欠席委員 越村 崇委員

4 事務局説明員 宮崎寿教育部長、本多克則教育総務課長、北山ゆかり学校教育課長、

山崎明生涯教育課長

事務局書記 松岡美夏教育総務課主査

5 議題及び審議結果

報告第33号 令和6年度津幡町学校等給食費助成金交付要綱の制定につ 承認
いて

報告第34号 就学援助費受給者の認定について 【非公開】

報告第35号 津幡町教育委員会後援等名義使用申請について 承認

議案第26号 令和6年津幡町議会12月会議提出予定案件について 【非公開】

その他（1） 大相撲津幡場所について 了承

その他（2） 当面する諸行事について

その他（3） その他

6 議事の経過等 以下のとおり

吉田教育長が開会を宣言し、議事録署名委員として藤田委員を指名した。引き続き、教育長の諸般の報告を行い、本日の議件について審議に入った。

審議に入り、報告第34号、議案第26号については非公開で審議に入り原案どおり承認・可決し、報告第33号、第35号、その他（1）について別添資料に基づき事務局より報告・説明し、質疑応答が行われ、承認・了承した。また、12月の会議の開催日を次のとおり決定し、閉会した。

12月の教育委員会議日程：令和6年12月17日（火）午後1時30分から

7 主な質疑・応答の内容について 別紙議事要旨のとおりに

議 事 要 旨

発 言 者	発 言 要 旨
	〔開会〕 午後 1 時 30 分
	吉田教育長は、委員定数 5 名中 4 名出席により定足数に達しており、本会議が有効と認め第 12 回津幡町教育委員会の開会を宣言した。
＜日程第 1 議事録署名員の指名＞	
吉田教育長	あいさつ。会議日程にそって進めさせていただきます。日程第 1 議事録署名員の指名に入ります。本日の議事録署名員には、藤田委員を指名します。
全委員	了承
＜日程第 2 前回会議録報告（令和 6 年 第 11 回）＞	
吉田教育長	それでは、日程第 2 前回議事録の報告をお願いします。
松岡書記	（令和 6 年 10 月 17 日（木）開催の第 11 回教育委員会議内容を報告する。）
吉田教育長	ただいまの報告で何かご質問等ございますか。……よろしいでしょうか。
全委員	了承
＜日程第 3 教育長の諸般の報告＞	
吉田教育長	それでは、日程第 3 教育長の諸般の報告に入ります。別紙資料をご覧ください。10 月 18 日から本日までの報告となります。主なものだけ取りあげていきたいと思えます。 10 月 24 日に町小学校体育大会が運動公園陸上競技場で行われました。町内全小学校の 6 年生が参加しており、100m 走や選択種目、リレーなどに全力で取り組む元気な姿をみることができました。 11 月 12 日から 14 日までの 3 日間、河北郡市教育長会の視察研修で静岡県へ行ってきました。中学校の部活動の地域移行において先進的な取組をしている掛川市と焼津市の教育委員会を訪問しました。どちらも人口 10 万人を超える市ですが、両市とも中学生の数が減少しているそうで、課題も抱えているとのことでした。しかしそういった中で、子どもたちのスポーツや文化活動の参加機会を確保するための環境づくりに積極的に取り組んでおられました。いろいろ参考になることがありましたので、津幡町の部活動の地域移行にも活かしてまいりたいと思います。 11 月 15 日に県教育委員会連合会の理事会が金沢市内で開催されました。令和 7 年度の事業計画案と予算案について協議し、いずれも原案どおり承認されました。来年度は、県教育委員会連合会の研究大会が 10 月 17 日に津幡町のシグナスで開催されることが決定しております。開催にあたっては事務局が運営してまいりますけれども、教育委員の皆様のご協力もどうぞよろしくお願いいたします。 11 月 16 日に町 P T A 大会がシグナスで開催されました。教育委員会表彰、そして P T A 連絡協議会会長表彰の後、講演会が行われました。講演会の講師は金沢大学の

議 事 要 旨

	田中浩二教授で、「子どもの心の健康づくりと大人のセルフケア」という演題のお話を1時間聴いてまいりました。特に、心の健康づくりのために大切なことを具体的に示していただき、大変参考になりました。 主なものについての報告は以上です。何かご質問等ありましたらお願いします。… …よろしいでしょうか。
全委員	了承
<日程第4 報告する議案 報告第33号～第35号>	
吉田教育長	それでは、続きまして日程第4 報告する議案に入りたいと思います。報告第33号令和6年度津幡町学校等給食費助成金交付要綱の制定について事務局よりお願いします。
北山課長	(資料P1に基づき、令和6年度津幡町学校等給食費助成金交付要綱の制定について報告する。)
吉田教育長	ただいまの報告につきまして、何かご質問等ありましたらお願いします。
山本委員	このように、物価が高騰する中で町が助成金を出して保護者の負担を軽減していることは、これまで各保護者にもお知らせしているのですか。
北山課長	保護者宛てには、特にお知らせしていません。
山本委員	町教育委員会の努力の表れですので、もっと周知してもよいと思います。
吉田教育長	昨年度も助成しましたけれども、特に保護者への案内文書は出しておらず、報道等をとおしてお知りになった保護者の方は何人もいらっしゃると思います。今年はさらに物価が高騰しているので、今年度は保護者への周知をする方向で検討します。 その他、よろしいでしょうか。
全委員	承認
吉田教育長	続きまして、報告第34号就学援助費受給者の認定について事務局よりお願いします。この報告につきましては、個人情報を含んでおりますので非公開（秘密会）としてよろしいかお伺いします。
全委員	了承
北山課長	学校教育課より就学援助費受給者の認定について報告いたします。資料をお配りします。 (当日資料に基づき、就学援助申請1件について、所得などを調査した結果、認定したことを報告する。)
(全会一致で承認し、非公開を解く。)	
吉田教育長	続きまして、報告第35号津幡町教育委員会後援等名義使用申請について事務局よりお願いします。
山崎課長	生涯教育課より津幡町教育委員会後援等名義使用申請について報告いたします。

議 事 要 旨

	(資料 P 3～6 に基づき、申請 3 件について承認としたことを報告する。)
吉田教育長	ただいまの報告につきまして、何かご質問等ありましたらお願いします。……よろしいでしょうか。
全委員	承認
<日程第 5 審議する議案 議案第 26 号>	
吉田教育長	それでは、続きまして日程第 5 審議する議案につきまして、議案第 26 号の審議に入る前に、この議案につきましては、議案が議決されるまで非公開（秘密会）としてよろしいかお伺いします。
全委員	了承
本多課長	教育総務課所管の 12 月補正についてご説明いたします。 (当日資料に基づき、教育総務課所管の 12 月補正予算内容について説明する。)
北山課長	学校教育課所管の 12 月補正についてご説明いたします。 (当日資料に基づき、学校教育課所管の 12 月補正予算内容について説明する。)
山崎課長	生涯教育課所管の 12 月補正についてご説明いたします。 (当日資料に基づき、生涯教育課所管の 12 月補正予算内容について説明する。)
(審議のうえ、全会一致で議案第 26 号について可決し、非公開を解く。)	
<日程第 6 その他の議事 (1) ～ (3) >	
吉田教育長	それでは、日程第 6 その他の議事 (1) 大相撲津幡場所について事務局よりお願いします。
山崎課長	(資料 P 7 に基づき、大相撲津幡場所について説明する。)
吉田教育長	ご質問等はございますか。
山本委員	チケットの売れ行きはいかがですか。
山崎課長	今のところ、シグナス販売分は 640 枚ほど売れており、残り 50 枚ほどになりました。 F A N Y チケット販売分も売れ行きは好調のようです。
山本委員	会場の収容人数はどのくらいですか。
山崎課長	約 2,400 人です。
吉田教育長	その他、よろしいでしょうか。
全委員	了承
吉田教育長	続きまして、(2) 当面する諸行事について事務局よりお願いします。
本多課長	教育総務課と教育委員会全体に関するものについてご説明します。 (資料に基づき、12 月の教育委員、教育総務課関係諸行事について説明をする。) 次回の教育委員会議ですが、12 月 17 日 (火) 午後 1 時 30 分から開催したいと思っておりますがいかがでしょうか。
全委員	了承

議 事 要 旨

北山課長	引き続き、学校教育課からご説明いたします。 (資料に基づき、12月の学校教育課関係諸行事について説明をする。)
山崎課長	引き続き、生涯教育課からご説明いたします。 (資料に基づき、12月の生涯教育課関係諸行事について説明をする。)
(教育委員の出席する行事等について確認を行う。)	
吉田教育長	12月の教育委員会の行事について説明がありましたが、何かご質問、確認しておかなければならないことはありませんか。……よろしいでしょうか。
全委員	了承
吉田教育長	それでは(3)その他に入らせていただきます。事務局からお願いします。
本多課長	(河北郡市教育委員会連合会視察研修の行程や集合時間等について確認する。)
吉田教育長	ご質問等はございますか。……よろしいでしょうか。
全委員	了承
吉田教育長	それでは(3)その他としまして事務局からは以上となりますが、委員の皆様から何かございましたらお願いします。
山本委員	冒頭に教育長から、不登校の数が全国的に増えてきているというお話がありましたが、不登校の子たちに対する親御さんや学校、子どもたちの考えというのが昔とちがってきているように思います。その中で、先生方の不登校に対する見方、考え方というのは、いまはどうなのでしょう。やはり変化してきていますか。
吉田教育長	保護者の方々にもいろいろな価値観があり多様化している中で、不登校について、悩みがないわけではないけれども、いろいろな選択肢があるんだというふうに納得し割り切れる方もいらっしゃると思いますが、苦しんでいる方はやはり多いと思います。教員はどうかと言われると、学校の集団生活の中で育まれていくこともたくさんあるので、できるだけ学校へきてほしいという想いを多くの教員が持っているのは間違いないと思います。ただ、時代の流れとともに不登校がどんどん増えていく中、そう思って働きかけてもなかなか簡単には学校に通えるようになってくれないというジレンマがありますし、またいろいろな選択肢が用意されていることを理解していかなければいけないということも、教員の中では当然知識としてはあるとは思いますが。特に中学校の場合、出口というのが非常に大事になってきて、小学校ですと中学校にあがったことをきっかけに通えるようになった子もいますし、義務教育ですので出席日数が少なくても進級していただけます。ところが、いざ中学3年生でそうなっている場合に、高校にどう進学していくかというところが、かつては非常に難しかったのですが、いまは選択肢が増えてきています。特に私立の通信制高校が増えてきて、実際そういったところに通いながら大学に進学したり社会に出ていったりという子どももどんどん増えてきているので、子どもたちの選択肢はいろいろあるんだよ、将来を悲観する必要はな

議 事 要 旨

	いよ、ということを学校の中で子どもたちと保護者に伝えながら、次の準備をしていくという感じなのかなと思います。
山本委員	要は教員も、柔軟に対応するという流れでよろしいですか。
吉田教育長	はい。しかしその根底には、学校にきて生活してほしいという想いが当然強いです。
山本委員	中学校卒業後、高校に進学せず受験する大検というのはいまもありますか。
吉田教育長	大検という名称は変わりましたが、認定試験を受けて、高卒の資格をとって大学受験ができる制度は残っています。実際には学力が定着している子でないとなかなか難しいので、どちらかというとなみな通信制のほうを選んでいくことが多いです。ただ通信制は費用も非常にかかるので、経済的に保障される子でないとなかなか難しいです。石川県の場合、公立では県立金沢泉丘高校の通信制があります。
渡邊委員	教育長さんが最初に、不登校の未然防止の大切さを学校に訴えかけているとおっしゃっていましたが、それが一番大事なことだなと思います。もし可能でしたら2月の総合教育会議のときに、町内の小中学校それぞれに不登校児童生徒が何人いて、この子は家の方針なんだとか、この子は小学校のときにいじめられた過去があるとか、大まかで結構ですので、そういった一人一人の傾向みたいなものを示していただけたらなと思います。人数の表で「増えています」ということだけでなく、津幡町の傾向として、それぞれの子にどういった理由があるのかを表にして示していただけたら、より状況がわかってよいかなと思います。
吉田教育長	そうですね。当然、複合的な要因をもっている子が多いとは思いますが、主たる要因がどこにあるのか、要因別で人数の整理ができないか、教育センター所長と相談したいと思います。 その他、よろしいでしょうか。……では、以上をもちまして、令和6年第12回教育委員会会議を閉会します。お疲れさまでした。
〔閉会〕 午後3時6分	